



5
2026

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪高松大司教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700 (代表)
TEL (06) 6946-3223 (直通)
FAX (06) 6946-3224 (直通)
E-mail: kyokuh@ostk.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。〈無料〉
※ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版(点字本)」
教区報 ☎06-6946-3223(直通)
☎06-6946-3224(直通)
音訳(テープ・デジ)・
山口さん ☎0798-22-1649

- ☆ 助祭紹介・神学生・予科生の抱負
 - ☆ 大阪セミナーのお知らせ
 - ☆ 2025年教区現勢一覧
 - ☆ 2025年カトリック小学校入学案内
 - ☆ サレジオ修道会100周年記念ミサ
 - ☆ シノドス全国担当者研修会
 - ☆ ネットワークミーティングin大阪高松
 - ☆ ガラシア病院健康だより
 - ☆ 教区報「原稿・資料等の締切は前々月末です。」
- 広報委員会へのEメールアドレス: kyokuh@ostk.catholic.jp

新たな奉仕者の誕生

大阪高松教区

助祭叙階式

3月20日、大阪高松聖マリア大聖堂で助祭叙階式が執り行われた。前田万葉大司教の司式のもと厳かに始まり、会衆は新たに叙階される候補者バルトロマイ・丹生信雪、ペトログエン・アン・サオ神学生のために心を合わせて祈りをささげた。朗読と説教に続き、候補者は司教の問いかけに答え、教会への奉仕と福音宣教への献身を誓った。



按手と祈りによって、候補者は神の聖職者として聖別される

叙階の祈りにおいて、会衆が静かに見守る中、候補者は神と教会に身を委ねる姿勢を示した。続いて前田万葉大司教と酒井俊弘補佐司教による按手を通して聖霊の恵みを授かり、助祭の職位を示すストラ(帯)とダルマティカ(きぬた)が授与された。さらに前田大司教から福音書を手渡された新助祭は、単なる儀式の介添え役にとどまらず、キリストの言葉を自らの生き方を通して宣言する「福音の使者」としての使命を拝受した。

式後、前田大司教は「助祭職は奉仕の務めであり、共同体の中で福音を体現するものだ」と語り、信徒に対しても新助祭を支え、共に歩むよう呼びかけた。会場は多くの祝福に包まれ、共同体全体が大きな喜びに満たされた。

ミサの終盤には、新助祭の紹介と挨拶が行われた。併せて、後に続く神学生や志願者も紹介され、教区全体の召命への希望が共有された。最後に「派遣の祝福」を受け、新助祭は「仕える者」として、人びとが待つ宣教の現場へと送り出された。

助祭としての歩みは始まったばかりだが、それぞれの場で福音の証し人として奉仕し、教区の宣教に新たな息吹をもたらすことが期待されている。

司祭への一步を刻む

聖ヨセフ祭日ミサ及び助祭・司祭候補者認定式

3月19日、聖ヨセフの祭日。大阪高松カテドラル聖マリア大聖堂で、前田万葉大司教の司式により「助祭・司祭候補者認定式」が執り行われた。この日は大司教自身の叙階記念日でもあり、教区にとって重なる喜びの一日となった。

参加者が見守る中、名前を呼ばれたペトロ・グエン・アン・サオ、ペトロ・マイ・コン・ボン、ペトロ・グエン・ハン・ソンの3人は、力強く「はい」と応答した。かつての預言者のように「わたしがここにおります。わたしを遣わしてください」と自発的な意志を表明した彼らに対し、大司教は「祝福を、司祭候補へ、ヨセフ祭」と一句を詠み、その門出を祝した。

前田大司教は説教の中で、主の招きを識別し、ふさわしい者へと成長する養成の重要性を強調。「あなたがたのうちに神が始めてくださったことを、神ご自身が完成してくださいませよ」と、教会の承認を告げた。3人は、聖ヨセフを模範とし、キリストの救いのわざに生



左から丹生信雪新助祭、グエン・アン・サオ新助祭



福音書・ダルマティカの授与



新助祭の門出を祝して、教区の司祭団と侍者とともに喜びを分かち合う



候補者の約束

涯をささげる決意を公に宣言した。教区全体でこの新たな働き手を祈りのうちに支え、神の豊かな導きを願いながら、共に福音宣教への歩みを推進していきたい。

ペトロ・グエン・アン・サオ助祭

喜びと感謝を胸に、 日本での新たな歩み

ベトナムのハティン教区ドンソン教会出身のグエン・アン・サオです。このたび、大阪高松大司教区において助祭叙階の恵みを授かりました。当日は、多くの方々のお祈りと支えの中で、神聖な時間を過ごせましたことに心より感謝申し上げます。特に、ベトナムから来日した両親、そして大阪高松教区の司祭団や多くの信徒の皆さまの前でこの日を迎えられたことは、私にとって何よりの喜びでした。



私は七年前、ベトナムの聖フランシスコ・ザビエル神学院で学ぶために一度帰国し、三カ月前に再び日本に戻ってまいりました。久しぶりの日本生活ですが、温かく迎えてくださった教区の皆さまの優しさに日々励まされています。

助祭としての抱負は、まず日本カトリック教会の一員として、教区の皆さまに心を込めて奉仕することです。福音の喜びを分かち合い、地域社会の中で神の愛の道具となるよう努めます。その上で、日本で生活するベトナム人信徒の皆さまとの架け橋となり、互いに信仰を深め合える存在になりたいと願っています。「人の子が、仕えられるためではなく仕えるために」(マルコ 10・45)という主の言葉を胸に、謙虚な心で一步ずつ歩んでまいります。未熟な私ですが、皆さまの温かいご指導とお祈りをよろしくお願い申し上げます。

日本カトリック神学院 予科生 田仲 仁



私は、この春から日本カトリック神学院の予科生に入学いたしました。私自身小さい頃から教会で過ごす中で、多くの方々の支えと祈りに触れ、信仰の大切さと、神の愛の深さを学んできました。困難なときにも、神の導きがあることを実感しました。

司祭とは、人々の生活に寄り添い、悩みや苦しみに耳を傾け、ともに祈り続けることが大切だと私は感じています。

司祭への道は簡単ではありませんが、主の助けと多くの方々の祈りに支えられながら、一步一步、誠実に進んでまいります。

どうぞ皆様、お祈りをよろしく願いいたします。

聖フランシスコ・ザビエル神学院(ベトナム) 神学生 ペトロ・グエン・ハン・ソン



昨年5月、ベトナムのヴィン教区にあるフランシスコ・ザビエル神学院の哲学科を修了し、今年1月に大阪へ戻ってまいりました。現在は日本語を勉強しております。将来、司祭になりたいと願っております。

神様に召し出されたことをとてもうれしく思い、心から感謝しています。司祭になることは大きな恵みですが、同時に重い責任も伴います。私は人々と共に歩み、その声に耳を傾け、神様の愛を伝える司祭になりたいです。

そのために、日々祈り、学び、自らを成長させるよう努めています。これからも神様を信じ、謙虚な心で一步一步進んでいきたいと思っております。また、今年9月よりベトナムのヴィン教区の神学校に戻り、神学科での学びを続ける予定です。皆様、これからもお祈りをお願いいたします。

バルトロマイ 丹生信雪助祭

インマヌエル—神は我らと共に

このたびの助祭叙階式のために祈り、準備に携わってくださった皆さまに、心より深く感謝申し上げます。

叙階式の中で特に印象に残っているのは、諸聖人の連願と、司教様方による按手の瞬間です。「今、聖霊の賜物を確かにいただいている」という実感が、静かに、しかし力強く湧き上がってまいりました。また当日、これまで私の召命の歩みを支えてくださった皆様のお顔を拝見し、これまでの歩みがい起こされ、胸が熱くなるのを感じました。



今後は大阪高松教区の助祭として、遣わされるあらゆる場所で奉仕に励んでまいります。出会う方々と、主が共にいてくださる喜びを分かち合い、希望をもって歩んでいく所存です。聖霊の導きを常に信頼し、喜びをもって福音を告げ知らせることができるよう、これからもお祈りをお願い申し上げます。賛美と感謝のうちに

教区召命の日

神の民を導き、福音を告げ知らせる司祭や修道者が増えますように

大阪高松教区の神学生と予科生を紹介します

聖フランシスコ・ザビエル神学院(ベトナム) 神学生 ペトロマイ・コン・ボン



幼い頃から「神様に仕えたい」という思いを抱いてまいりました。祈りの中でこれまでの歩みを振り返るたび、神様と多くの方々の愛に支えられてきたことを強く実感しております。司祭への道は決して容易なものではなく、時には自分の弱さや不安に直面することもあります。しかし、そのような時こそ、神様がいつも共にいてくださることを深く感じ、励まされています。

将来は、神様と教会に自分をゆだね、愛をもって人びとに仕える司祭となることを願っております。日々、学びと祈りに励んでまいりますので、どうぞお祈りでお支えいただければ幸いです。

大阪高松セミナリオ プロジェクト

フィアット FIAT ~神に「はい」と答える勇気~

6月より、新たに「FIAT ~神に『はい』と答える勇気~」プロジェクトが始動する。

本プロジェクトは、18歳から35歳までの青年男女を対象に、毎月第3金曜日の夜に集いの場を設け、祈りと聖書の分かち合い、司祭・修道者、ならびに多様な分野で活躍する人びととの出会いを通して、青年期における信仰の深化、とりわけ召命の識別を助けることを目的とするものである。主な開催拠点は、東大阪市のビアンネ館(布施教会内)とする。

FIATは、2018年に開始された「大阪セミナリオ」(2026年6月より大阪高松セミナリオと改称)の取り組みの一環として位置づけられる。大司教が、青少年の司祭・修道者召命の育成を目的に始められた同活動は、開始直後に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。しかしその間も、召命への思いを抱く青年たちはホームページを通じて教会とつながり、担当司祭の伴走のもと、それぞれの歩みを続けてきた。さらに2023年の大阪高松教区の発足を契機に、7府県にわたる広域的な信仰養成と召命促進の新たな展開として、本プロジェクトが開始されるに至った。

FIATにおいては、日常生活の中で「福音の喜び」を具体的に生きるための指針を見いだすことを重視する。同世代の仲間とともに祈り、食卓を囲み、み言葉を分かち合うひとときが、社会の中でキリスト者として生きる意味を問い直し、深める機会となることを目指す。また、本取り組みはビアンネ館にとどまらず、四国カトリック会館等においても展開し、地域を越えた多様な出会いの創出を図る。

この歩みが、参加する青年一人ひとりにとって豊かな恵みと新たな気づきの契機となり、神の呼びかけに応える勇気を育む場となることを心から願っている。

Osaka-Takamatsu



はじまりの祈り!

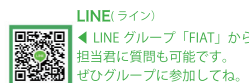
カトリック大阪高松大司教区には、未来の司祭・修道者の育成を目的とした大阪高松セミナリオがあります。大阪高松セミナリオではその活動の一つとして、新たに「FIAT ~神に『はい』と答える勇気~」プロジェクトが始動します。FIATでは共に食卓を囲み、み言葉を分かち合い、司祭・修道者や社会の中で生きるキリスト者との出会いを通して、青年期の信仰養成、識別の場となることを目指します。青年の皆さん、信仰と生き方を考える場を訪れてみませんか?

<開催日>
毎月第3金曜に開催
/19時から21時半頃まで

<対象>
18歳から35歳 (高校生不可)

<場所>
ビアンネ館 近鉄河内永和駅/JR河内永和駅より徒歩5分
大阪府東大阪市永和1-10-10 (布施教会 敷地内)

<問合せ>
カトリック大阪高松大司教区 大阪高松セミナリオ
E-mail: ostk-seminario@ostk.catholic.jp



2026年 夏スケジュール

- 6月19日 開式ミサ/食事 司式 前田万葉大司教
- 7月17日 講話と聖書の分かち合い 信望堂牧師 (LMM)としての活動から気づいたこと /食事
- 8月21日 聖書の分かち合い /食事

Instagram(インスタグラム)
Instagramを開設しました。スケジュールや様子をお知らせします。

<主催> 大阪高松大司教区 大阪高松セミナリオ

大阪高松教区 2025年 現勢一覽

※ 共同宣教司牧 = 共同 協力宣教司牧 = 協力
(自2025年1月1日 至2025年12月31日 単位:人)

地区	ブロック	司牧形態	小教区	在籍信徒数			転入者数		転出者数		洗礼		死亡者数	
				男	女	合計	教区内	教区外	教区内	教区外	幼児	成人		
姫路	西	共	網干	129	181	310	0	3	0	0	0	2	4	
			飾磨	60	64	124	0	2	2	0	0	0	0	
			相生	65	92	157	0	0	1	0	0	2	2	
			赤穂	37	62	99	2	0	3	0	0	2	0	
	中	協	姫路	460	712	1,172	1	0	1	5	4	3	11	
			仁豊野	165	193	358	0	0	1	0	7	0	5	
			佐用	17	28	45	0	0	0	0	0	1	1	
	東	協	豊岡	35	68	103	0	0	0	0	0	0	1	
			加古川	413	549	962	4	2	2	1	4	4	12	
	姫路地区 小計				1,381	1,949	3,330	7	7	10	6	15	14	36
神戸	西	共	明石	480	658	1,138	4	3	1	0	4	9	15	
			垂水	388	654	1,042	11	6	6	3	3	4	17	
			北須磨	197	285	482	6	0	4	3	1	3	6	
			洲本	81	170	251	0	0	0	0	0	0	2	
	中	共	たかと	359	412	771	5	1	6	0	10	10	11	
			兵庫	160	245	405	2	0	3	0	2	0	2	
			鈴蘭台	230	345	575	2	0	2	1	0	0	10	
	東	協	三田	275	417	692	3	2	2	0	0	1	10	
			神戸中央	264	542	806	7	3	10	7	1	5	7	
			住吉	258	473	731	2	0	0	1	2	2	8	
東	協	六甲	606	993	1,599	6	1	3	7	5	11	30		
		神戸地区 小計				3,298	5,194	8,492	48	16	37	22	28	45
阪神	北	協	芦屋	303	549	852	6	5	1	1	0	4	14	
			夙川	666	1,183	1,849	18	3	10	10	1	6	23	
			甲子園	159	256	415	5	6	5	3	1	4	8	
			仁川	396	643	1,039	3	3	7	0	16	43	19	
	南	協	宝塚	336	657	993	2	3	3	8	0	1	17	
			伊丹	200	263	463	2	1	5	1	0	1	10	
			武庫之荘	192	304	496	0	0	2	2	0	0	12	
	南	協	園田	146	225	371	0	2	2	2	2	1	1	
			尼崎	257	307	564	1	2	3	0	6	2	15	
	阪神地区 小計				2,655	4,387	7,042	37	25	38	27	26	62	119
北摂	西	協	日生中央	143	224	367	0	3	0	0	0	0	3	
			池田	301	477	778	7	0	0	1	0	1	13	
			豊中	368	653	1,021	2	0	6	1	2	5	8	
			箕面	219	397	616	5	1	4	0	2	3	13	
	東	協	高槻	508	753	1,261	2	4	2	12	3	9	16	
			茨木	243	308	551	2	2	2	6	0	1	2	
			千里NT	217	333	550	6	1	0	1	2	1	8	
	東	協	吹田	327	533	860	3	3	2	0	5	7	22	
			北摂地区 小計				2,326	3,678	6,004	27	14	16	21	14
	大阪北	梅田	協	大阪梅田	457	676	1,133	2	4	2	4	16	8	7
関目				234	342	576	1	9	7	2	2	0	7	
門真				197	275	472	2	0	2	0	0	1	3	
今市				301	377	678	2	1	2	0	1	2	8	
北		協	大東	233	259	492	2	0	3	4	0	0	3	
			枚方	501	699	1,200	1	0	1	1	3	13	17	
			香里	474	700	1,174	1	2	2	1	0	1	24	
大阪北地区 小計				2,397	3,328	5,725	11	16	19	12	22	25	69	
大阪南		協	阿倍野	356	469	825	2	0	0	0	1	1	1	
			平野	193	242	435	0	0	0	0	1	1	4	
	大阪田辺		238	234	472	0	0	0	0	2	3	11		
	藤井寺		50	79	129	1	0	0	0	0	0	7		

地区	ブロック	司牧形態	小教区	在籍信徒数			転入者数		転出者数		洗礼		死亡者数
				男	女	合計	教区内	教区外	教区内	教区外	幼児	成人	
大	かわち	協	布施	221	321	542	1	0	0	0	1	1	6
			八尾	266	267	533	0	22	1	0	7	0	5
			枚岡	242	257	499	0	0	0	1	2	0	10
阪	みなと	協	なみはや	187	227	414	0	1	0	0	7	4	6
			住之江	101	169	270	8	1	2	2	0	1	6
			玉造	615	894	1,509	10	31	10	11	39	38	10
南	玉造	協	大阪生野	185	336	521	1	0	3	0	5	4	3
			共	525	869	1,394	9	5	1	2	6	9	18
			堺	164	258	422	0	0	0	0	0	0	4
南	同	協	泉北	268	413	681	1	0	0	0	3	3	7
			金剛	77	121	198	0	0	0	0	0	0	1
			橋本	77	121	198	0	0	0	0	0	0	1
大阪南地区 小計				3,688	5,156	8,844	33	60	17	16	74	65	99
岸	いずみ	共	浜寺	237	291	528	0	0	0	2	6	0	7
			岸和田	302	431	733	1	1	2	0	1	1	11
			和泉	247	328	575	0	0	1	0	0	1	6
			協	87	101	188	0	0	0	0	2	3	2
和	りんくう	協	貝塚	306	402	708	0	0	1	0	3	2	5
			泉佐野	124	155	279	1	0	0	0	0	0	2
			熊取	30	33	63	0	0	0	0	2	0	1
田	紀	協	岬	116	189	305	0	3	0	2	0	0	4
			泉南	62	84	146	0	0	0	0	1	1	1
			紀の川	62	84	146	0	0	0	0	1	1	1
岸和田地区 小計				1,511	2,014	3,525	2	4	4	4	15	8	39
和歌	紀	協	和歌山紀北	421	587	1,008	2	2	0	0	1	3	11
			御坊	25	57	82	0	0	0	0	1	0	2
			紀伊田辺	73	171	244	0	0	0	0	0	1	2
			龍神	45	51	96	0	0	0	0	0	0	1
			新宮	25	48	73	0	0	0	0	1	1	1
			串本	6	6	12	0	0	0	0	0	1	0
和歌山地区 小計				595	920	1,515	2	2	0	0	3	6	17
香川	東	協	桜町	275	391	666	0	1	0	0	10	3	6
			三本松	13	17	30	0	0	0	0	0	0	0
			小豆島・土庄	12	22	34	0	3	0	0	0	2	2
	西	協	高松番町	29	47	76	0	0	0	2	0	0	3
			池田	18	30	48	0	0	0	0	0	0	0
			伊予三島	11	16	27	0	1	1	0	0	0	0
西	協	観音寺	23	24	47	0	0	0	1	0	0	2	
		坂出	66	133	199	0	1	0	1	0	6	3	
		善通寺	25	42	67	0	0	1	0	0	0	0	
香川地区 小計				551	823	1,374	1	6	2	4	13	11	17
徳島	協	協	阿南	14	23	37	0	0	0	0	0	0	0
			徳島	80	135	215	1	0	0	0	4	4	6
			鳴門	17	27	44	0	0	0	0	0	0	1
徳島地区 小計				111	185	296	1	0	0	0	4	4	7
高知	協	協	中島町	94	177	271	0	0	0	0	1	2	7
			江ノ口	32	76	108	0	0	0	0	0	1	8
			中村	11	74	85	0	0	0	0	0	0	1
高知地区 小計				137	327	464	0	0	0	0	1	3	16
愛媛	東	協	今治	87	92	179	0	0	0	2	0	5	1
			西条	10	15	25	0	1	0	5	0	0	1
			新居浜	40	84	124	0	0	0	0	0	1	0
	中	協	道後	34	82	116	1	0	0	1	1	0	2
			松山	250	556	806	0	0	0	1	4	3	12
			宇和島	23	44	67	0	0	0	0	0	0	0
西	協	八幡浜	5	21	26	0	1	0	0	0	0	2	
		愛媛地区 小計				449	894	1,343	1	2	0	9	5
教区 総計				19,099	28,855	47,954	170	152	143	121	220	279	640

「イエスの行いに倣いなさい」

教育に最も大切なものは愛です。愛がなければ、人は誰かを批判し、誰かと争い、権力やお金に流されてしまいます。私たちは、「イエスならどうなさるか、イエスの行いに倣いなさい。イエスは、ありのままのあなたを受け入れ、愛してくれます」と、子どもたちに日々語りかけます。愛されているという気持ちがあるから、子どもたちは自信を持ち、困難にも挑むことができるのではないのでしょうか。また、愛された子どもは、誰かを愛し、愛の連鎖が生まれます。愛に満ちた教育のために皆さまのご支援をお願い申し上げます。

大阪高松教区 カトリック教育推進委員会 高島政行

2027年度 入学案内 カトリック小学校



愛徳学園小学校

明石海峡を見下ろす舞子の高台に位置し、すばらしい自然環境と学習環境に恵まれた、小規模で家庭的な雰囲気のある女子校です。

校訓：気高く、強く、愛深く

- <学校説明会> 6/27(土)・11/7(土)
- <公開行事> 聖母の集い 5/27(水)
- 学習発表会 11/21(土)
- クリスマス会 12/16(水)
- <イベント> 夕涼み会 7/18(土)

<お問い合わせ・資料請求>
〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
TEL.078-708-5353 <http://www.aitokugakuen.ed.jp>



アサンプション国際小学校

『世界の平和に貢献する人間の育成』
“心身ともにすこやかに愛に生きる子”を教育目標として“進んで学ぶ子”“強く生きる子”“神と人を愛する子”を育てます。また、きめ細かな指導を大切にし、学年を越えた縦のつながりの中で、一人ひとりの可能性をひきだします。

モットー：誠実・隣人愛・喜び

- <学校説明会・授業見学会> 4/22(水)
- <いっしょにあそぼう♪> 5/16(土)・12/19(土)
- 2027年3/20(土)
- <入試説明会・入試体験会> 6/27(土)

<お問い合わせ・資料請求>
〒562-8543 箕面市如意谷1-13-23
TEL.072-723-6150
<https://www.assumption.ed.jp/primary>



神戸海星女子学院小学校

キリスト教精神に基づいて、知的・情的・意志的に調和した円満な人格を形成し、人と社会に奉仕し得る有能な人間形成をめざす。

建学の精神：真理と愛に生きる

- <学校説明会> 5/23(土)10:00~11:00
- <公開授業・学校説明会> 6/20(土)9:30~11:30

<お問い合わせ・資料請求>
〒657-0805 神戸市灘区青谷町2-7-1
TEL.078-801-5111 <https://www.kobekaisei.ed.jp/>



香里ヌヴェール学院小学校 (旧・大阪聖母学院小学校)

一人一人を大切にするカトリック教育を基盤とした充実した英語教育と、子どもの学びを深める探究学習

建学の精神：「カトリックの人間観・世界観にもとづく教育を通して、真理を探究し、愛と奉仕と正義に生き、真に平和な世界を築くことに積極的に貢献する人間を育成する」

- <第1回学校説明会> 5/23(土)10:00
- <年長児対象プレテスト> 6/28(日)9:00

<お問い合わせ・資料請求>
〒572-8531 寝屋川市美井町18-10
TEL.072-831-8451
<http://www.seibo.ed.jp/nevers-es/>



小林聖心女子学院小学校

～その好奇心は、やがて誰かのために～

- <学校説明会> 4/29(水・祝)
- <入試説明会・入試体験> 6/20(土)
- <授業体験ツアー> 6/1(月)～6/30(火) (平日のみ)
- <夏季個別相談会> 7/22(水)・7/23(木)

<お問い合わせ・資料請求>
〒665-0073 宝塚市塔の町3-113
TEL.0797-71-7321
<https://www.oby-sacred-heart.ed.jp>



大阪信愛学院小学校

3つのけん「賢・謙・健」でバランスのとれた人間教育を行い、「人としての基礎・基本を大切に、社会の中で輝く子ども、未来に向かって挑戦する子ども」を育てます。創立142年目を迎え伝統を大切にしながら新しいことに挑戦し、信愛教育をさらに前進させていきます。

校訓：「一つの心 一つの魂」

- <学校説明会> 7/25(土)・11/21(土)
- <オープンスクール> 5/30(土)・12/19(土)
- <ミニ学校説明会・学校見学会> 6/23(火)～6/26(金)
- <入試報告会・ミニ学校見学会> 10/8(木)・9(金)・13(火)

<お問い合わせ・資料請求>
〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391 <http://el.osaka-shinai.ed.jp/>



仁川学院小学校

「力・愛・思慮分別」を人格の柱とし、「和」と「善」の人格的特性を持つ真人を育てることを目指しています。

学院訓：和と善

- <入試・学校説明会> 4/19(日)
- <オープンスクール> 5/29(金)
- <トライアル入試> 6/27(土)
- <学校へ行こう！> 10/24(土)
- <学校説明会・授業体験会> 12/20(日)
- <探究発表会> 2027年2/27(土)

<お問い合わせ・資料請求>
〒662-0812 西宮市甲東園2-13-9
TEL.0798-51-0621 <https://www.nigawa.ac.jp>



城星学園小学校

城星学園は、カトリックの精神に基づき、創立者聖ヨハネ・ボスコ(ドン・ボスコ)の教育理念である『理性』と『宗教』と『慈愛』に根ざした教育法によって、園児、児童、生徒の全人間教育に励み、神を敬い、人を愛し、自然を大切にする「良心的な人間、よき社会人」を育成することを使命としています。

- <第2回学校説明会> 5/16(土)
- <第1回オープンスクール> 6/24(水)
- <第2回オープンスクール> 10/22(木)
- <2次対象オープンスクール> 12月中旬

<お問い合わせ・資料請求>
〒540-0004 大阪市中央区玉造2-23-26
TEL.06-6941-5977 <http://www.josei.ed.jp/>



百合学院小学校

本校は、キリスト教教育を基にし、女子教育の特徴を生かした取り組みと、国際理解教育で、グローバルな視点をもつ女子を育てます。

校訓：「純潔」「愛徳」

- <わくわく体験教室> 5/9(土)9:00~11:30
- <学校・入試説明会> 7/18(土)9:30
- <一日入学・プレテスト> 7/18(土)9:30

<お問い合わせ・資料請求>
〒661-0974 尼崎市若王寺2-18-2
TEL.06-6491-7033 <http://www.yuri-gakuin.ac.jp/>



賢明学院小学校 THE BEST～最上をめざして最善の努力を～

「神様から与えられた子どもたちの特性を見つけ、才能を伸ばします」

- <オープンスクール> 5/16(土)
- <授業体験会> 7/25(土)
- <A日程入学試験 プレテスト> 8/22(土)
- <個別学校見学・個別入試相談会>

本校教員が校内や授業をご案内いたします。歩きながら気軽にお話したり、ご質問にもお答えしたりできる時間です。本校ホームページからお申し込みください。

<お問い合わせ・資料請求>
〒590-0812 堺市堺区霞ヶ丘町4-3-27
TEL.072-241-2657 <https://kenmei.jp>



テーマ

聖歌とともに広がる、
学びと出会いのハーモニー
カトリックミッションスクールの
大きな可能性

2月23日、10時30分～14時にサクラファミリアで、アサンブション国際小学校、大阪信愛学院小学校、賢明学院小学校、香里ヌヴェール学院小学校、城星学園小学校、仁川学院小学校の6校の主催により、小学校フェアを開催した。



6校の生徒による歌声が聖堂に響き渡る

当日は多くの家族連れが来場し、活気と笑顔に満ちた素晴らしい一日となりました。フェアの目的はカトリックミッションスクールとしての教育活動を広く認知してもらい、関心を高めることです。会場には6校合同による美しい聖歌合唱が響き渡りました。各学校の先生が用意した多彩なアトラクション(魚釣り、プラ板やロザリオ制作など)では、夢中になって遊ぶ子どもたちの歓声と輝く瞳であふれていました。また、同時に設けた各校の個別相談ブースにも多くの方が足を運び、熱心に対話す

る姿が見られるなど、終始大盛況でした。特に印象深かったのは、合同の聖歌合唱です。普段は違う学校で生活する児童たちが、歌声と共に心を一つにする姿は、カトリック教育が育む平和と調和の象徴のように感じられました。また、個別相談を通して、保護者がカトリック教育へ寄せる期待の大きさをひしひしと感じました。学校の垣根を越えて先生が協力し、子どもたちへ愛情を注ぐ姿に、カトリックミッションスクールの大きな可能性を感じています。本フェアを、温かいお

祈りで支えてくださっている教区の皆様に、深く感謝しています。この大きな期待に込めるため、各校がそれぞれの特色に磨きをかけてるとともに、ミッションスクール全体として協力し合う体制を強化し、祈りに支えられた学び舎の魅力を、今後力強く伝えていきたいと決意を新たにしています。(文アサンブション国際小学校 蒲生邦博)

地区間での情報交換が現状では難しく、これも今後の課題です。また、多国籍の信徒の増加を背景に、多言語対応の必要性が共有され、広報が共同体をつなぐ大切な役割を担うことが再認識されました。さらに、SNS(ソーシャルネットワーク



第4回 カトリック小学校フェア



東京カテドラル聖マリア大聖堂でささげられたミサ

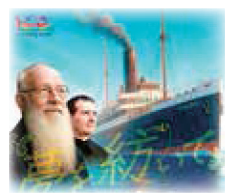
2月8日、サレジオ修道会日本管区、サレジオ・ファミリー主催により、サレジオ会来日100周年記念ミサが、菊池功枢機卿の主司式で行われ、山野内倫昭司教(さいたま教区、サレジオ会)、アンドレア・レンボ司教の他、サレジオ会司祭をはじめ多くの司祭が共同司式した。また、サレジオ会東アジア・オセアニア地域顧問のウィリアムズ・マシューズ神父、中国管区長ドミンゴス・レオン神父、韓国管区長マルチェロ・ベク神父が来日し、東京カテドラル聖マリア大聖堂とともにミサをささげた。

レジオ中学校の生徒たちによるハンドベルの演奏があり、しずかな祈りの雰囲気を作っていた。閉祭の歌は、100周年テーマソング「夢を紡いで」を皆で歌った。



これからの希望と決意をのべた若者たち

若者が多く参加していて、ミサの終わりに4人の若者代表が、次の100年に向けた希望と決意をのべたのが印象的だった。全国的に雪の寒い日だったが、カテドラルは満席になり、熱気に満ちたミサだった。サレジオ会司祭として参加したが、100年の歴史の重みを感じ、未来への希望を新たにしたい。(文サレジオ修道会 田沢幸夫) ※テーマソング 「夢を紡いで」 (サレジオ会のホームページで聴くことができます) ↓



冒頭では、広報委員長の川村裕明神父が祈りをささげ、広報の働きが神の導きのもとで豊かに実を結ぶようお願いしました。会議では、事前アンケートをもとに、教区報の紙面づくりについて、多文化共生、情報共有の課題、今後の広報の工夫について話し合われました。小教区紹介やコラム、祈りのヒントなど親しみやすい企画の要望が出され、限られた紙面の中で、より魅力のある内容を工夫していく方針が確認されました。

サービス)やブログ、掲示板などデジタル媒体の活用や、親睦を深める催しの提案もありましたが、紙媒体との両立や世代間格差への配慮も課題として挙げられました。加えて、写真撮影や編集、プライバシー保護に関する実践的な知識を教区内で共有していくことも確認され、誰もが親しみやすい広報環境づくりを目指し閉会しました。(文教区広報委員会)

地区広報担当者会議

3月7日、地区広報担当者会議がオンラインで開かれ、各地区広報担当者と教区広報委員の計12人が参加し、教区内の情報共有のあり方について意見を交わした。



「ともに歩む」シノドスの教会づくりを始めるために

全国シノドス担当者研修会

テーマ

みんなで作ろう シノドスの教会

2月24日～25日にかけて、福岡教区の大名町教会で「全国シノドス担当者研修会」が開催された。

会場には司教7人をはじめ、全国から司祭、奉獻生活者、信徒の担当者ら58人が集った。教皇フランシスコはシノドスを「教会の心臓」とが互いに学び、耳を傾け福音を宣べ伝える責任を共有するやり方」と定義されている。2021年の意見聴取から始まった歩みは、2023年・24年の世界代表司教会議を経て、現在は「実施のための活動期間」であるフェーズ3にある。

本研修会はこの段階において「みんなで作ろうシノドスの教会」をテーマに開催された。二日間の日程では、「現状」や「困難」、「聖霊の導き」という三つの視点に基づき、祈りのうちに分かち合いが行われた。手法には第16回通常総会でも重んじられた「霊における会話」が導入され、日本カトリック司教協議会シノドス特別チームの菊地功板機卿ら6人がファシリテーターを務めた。参加者は各自の共同体における歩みの成果や、課題を率直に共有し、全体会で出された意見をさらに深く識別した。

祈りの中で多様な意見を受け止め、相違点をも豊かさとして合意へと向かう過程は、困難を伴いながらも深い霊的な研鑽の時となった。今春には、本研修会の内容も盛り込まれた手引書が発行される予定である。この資料を各共同体で活用し、神の民全員が教会の使命に責任を持って参画する「シノダリティ」を生きる教会へと向かう決意を新たにしました。

(文 大阪高松教区新福音化委員会 (シノドスチーム) 田村悠紀栄)

【告知】
本研修会の内容を反映した学習会を、5月30日(土)に司教館で開催いたします。詳細は後日、発送します。

バチカンニュース 教皇レオ14世のメッセージ

《世界と宗教対話を深めるために、バチカンの動向を日本の視点でお届けします》

戦争がもたらす死と苦しみは 全人類をはずかしめるもの

教皇レオ14世は3月22日の「お告げの祈り」で、緊迫する中東情勢をはじめ世界各地で続く暴力に深い憂慮を示された。紛争に巻き込まれた無辜の人々の苦しみに対し「沈黙していることはできない」と強調し、戦争がもたらす死と悲劇は「全人類への辱めであり、神への叫び」と述べられた。さらに、他者の痛みを自らの痛みとして受け止めるよう促し、敵対行為の即時停止と誠実な対話の再開を求めつつ、平和の実現のために祈りを絶やさないよう全世界の信徒に呼びかけられた。

モナコの若者たちに『善は悪より強い、愛を人生の基盤に』

教皇レオ14世は3月28日、モナコで若者たちと集い、殉教者聖デヴォートと聖カルロ・アケーティスの勇気ある信仰を示し、善は悪より強いと語られた。急速に変化する現代にあって、人生の基盤は神と互いへの愛であると強調し、虚栄や仮想の承認を退け、聖霊の息吹に心を開くよう勧めた。また、弱い人々に目を向け、福音を社会に反映し、すべてを使命として生きることで真の喜びと友情を見いだせると若者たちを励まされた。

(バチカン HP より抜粋)

藤井寺教会 祝福のうちに新たな歩みへ



聖堂祝福式ミサ

司祭館・聖堂祝福式

2月1日、主の奉獻の祝日に、耐震補強工事によって新しくなった藤井寺教会聖堂において、前田万葉大司教司式によるミサおよび祝福式が行われた。



灌水で清められ祝福される

数年前より検討を重ねてきた耐震補強工事は、紆余曲折を経て2025年7月に着工し、同年12月に完了した。すでに降誕祭を始め日常的に使われてはいたものの、教区長による祝福をもって共同体としての歩みにも一区切りがつき、一同安堵の表情を浮かべていた。

前田大司教はミサの中で「ペトロ丸 奉獻の日のドック入り」という句を詠まれた。納骨堂の形状が「舟」を模していること、また守護聖人がペトロであることにちなみ、今回の工事をベ

祝福式では、大司教による祈りがささげられた後、聖堂内と参列者一同に灌水が行われた。祝福をいただく事により、神の恵みをますます豊かに感じ取った私たちがその愛に応え、教会の内外において神のみ旨を喜びのうちに果たしていくことができそうです。

(文 主任司祭 大久保武)

ガラシア病院健康だより

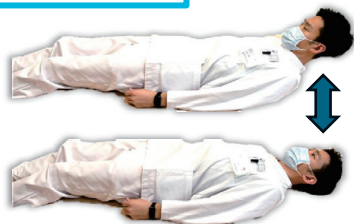
皆さまの健康を維持・向上するために、今回は【上半身】の運動をご紹介します。ご自宅でもできる運動内容になっていますので、皆さまも運動を行い健康な状態を維持していきましょう。

おすすめトレーニング～上半身編～

頭上げ運動(お腹の筋肉)

仰向けに寝た状態から顎を引き頭のみをあげる

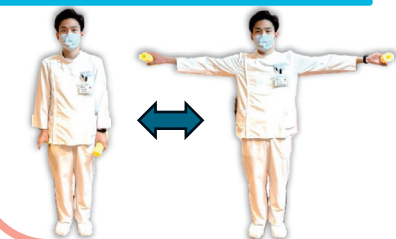
ゆっくり10回



羽ばたき運動(肩周りの筋肉)

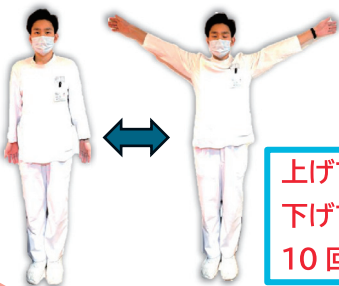
両手にペットボトルを持って腕を肩の高さまであげる

鳥のようにパタパタと50回



壁みがき運動(背中筋の筋肉)

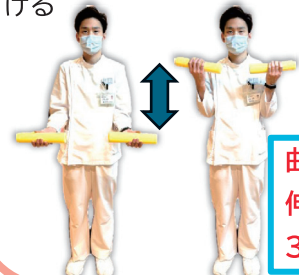
壁に背中・手の甲をつけた状態で壁に手を沿わしながら上げる



上げて
下げて
10回

肘の曲げ伸ばし運動(腕の筋肉)

手にペットボトルを持って肘を曲げる



曲げて
伸ばす
30回

*回数は目安です。痛みや体調に合わせて無理のない範囲で実施しましょう。
*高血圧や糖尿病等、医師から運動の指導がある方は相談してから行いましょう。

医療法人ガラシア会

ガラシア病院

生活習慣病、各種健康診断にも対応

〒562-8567
大阪府箕面市粟生間谷西6丁目14-1
TEL: 072-729-2345

第50回 ネットワークミーティング



NWM in 大阪高松教区

もろてえ、あげてえ、あげてもろてえ♪



挨拶をする前田大司教と酒井補佐司教

2月21日～22日にかけて、大阪高松カテドラル聖マリア大聖堂にて「第50回NWM in大阪高松」が開催された。2001年から続く全国の青年の集いも今回で四半世紀の節目を迎え、18歳から35歳までの青年101人が全国から集結した。

今回のテーマは「もろてえ、あげてえ、あげてもろてえ♪」。これまでの人生

で受けた多くのお恵みを振り返り、今度は自らが愛を持って誰かにお恵みを届けられる存在になりたいという想いが込められている。

プログラムでは、「マイベストのお恵み」の展示・鑑賞や、ICYA (International Catholic Young Adults Group) の青年らとの多言語によるテゼの祈り、各教区の活動を共有するインフォメーションなどが行われた。参加者からは「他教区の活動に刺激を受けた」「一貫したテーマ性があり、スタップの盛り上げで楽しい

2日間だった」との声が寄せられた。

特筆すべきは、玉造教会の主日ミサを一般の信徒と共にささげた点である。世代を超えた交流が生まれ、地域共同体からも「青年のパワーをもらった」と喜びの声が上がった。実行委員



主日ミサの説教で第38回NWMのトレーナーを披露する酒井補佐司教

全共同納骨所・大阪カテドラル納骨堂 プレート および メモリアルタレット 価格改定のお知らせ

全共同納骨所ならびに大阪カテドラル納骨堂におけるプレートおよびメモリアルタレットの価格が物価高騰に伴い、2026年10月1日より一斉に改定されます。

現行価格での受付は、**2026年9月末までに** 使用申し込みが完了した場合に限ります。

- 現行価格 11,000円 (10,000円+税)
- ↓
- 新価格 16,500円 (15,000円+税)

●ご確認ください。

- 共同納骨所のプレートおよびメモリアルタレットは、使用申し込みと同時に申し込みいただくオプション(希望者のみ)です。カテドラル納骨堂のプレートについては、1枚目は使用料に含まれており、2枚目以降作り替えなどの際に料金を頂戴します。
- すでに申し込み済の申込者、使用者への追加請求はございません。

※詳細につきましては、

教区ホームページ ▶▶▶

または教区本部事務局(墓地担当)までお問い合わせください。 ☎ 06-6941-9705



(文 実行委員会代表 高橋小百合)

ムページに掲載予定の「NWM新聞」で確認できる。青年の熱気と信仰が交差した、実り豊かな二日間となった。



グループで分かち合う青年たち

会は1年以上の準備を経て、心温まる信仰体験の場を作り上げた。

当日の詳細は公式インスタグラムや、カトリック青年連絡協議会のホームページからご確認ください

下記 QR コードからご覧ください



青年連絡協議会ホームページ

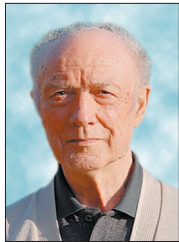


青年連絡協議会 Instagram



第50回 NWM in 大阪高松教区 pr_catholicyouth Instagram

訃報



医学を志したが、召命に答えることが自分の使命と感じ、

アレッサンドロ・ガレア(聖ザベリオ宣教会) 2026年3月5日、日本管区本部修道院にて老衰のため帰天。享年91歳。1934年イタリャ・ローマ県生まれ。

司祭の道を選んだ。1958年11月9日に司祭叙階。翌年に来日し、大阪教区岸和田地区で7年間司牧にあたる。1975年からの3年間は日本管区長として会員を支えた。大分教区では40年以上にわたり、小教区司牧と幼稚園教育に力を注いだ。静かで誠実な人柄と、誰に対しても寄り添う姿勢が、多くの信徒の心に深い敬愛を残した。67年に及ぶ司祭の生涯を愛する日本と、その人々のためささげた宣教師であり、その歩みと人柄は最期まで後に続く会員の力強い励ましとなってきた。

来、見なさい



ヨハネ 1・46

※詳細は各主催者へ直接お問い合わせください。

サクラ ファミリア主催

聞かせてください 神さまと出会った時のこと～エマオへの道で◆大阪高松教区で働く司祭・修道者ご自身の体験をきく

日時 6/6(土)14:00～15:30
おはなし 諏訪榮治郎名誉司教 (武庫之荘教会)

聖書ヘブライ語文法(初級) ◆はじめての方もどうぞ

講師 小脇光男先生 (熊本大学名誉教授)
日時 5/8・5/22(金) 17:00～18:30

コレーン神父の聖書講座◆「A年の主日のみ言葉に生かされて」

日時 5/11・6/8・7/13(月) 13:30～15:00

和田幹男神父◆聖書研究講座「詩編を学ぶ」

日時 5/20・6/17(水) 10:30～12:00

和田幹男神父◆新約聖書ギリシア語(初級)

日時 5/18・6/1・6/15(月) 17:00～18:30

祈りのよる◆灯りをかこみ、ともに祈る静かな時間を

日時 毎月17日19:00～19:30

問 サクラ ファミリア
☎06-6225-8871
✉f.sacra@ostk.catholic.jp

結婚準備講座

六甲教会
日時 次回9/6(日)～9/27(日) 14:00～16:00(4回)
参加費 ¥5,000(2名)
問 ☎078-851-2846
✉renraku@rokko-catholic.jp
※事前要問合せ(年2回)

黙想会

宝塚黙想の家
◆日帰り黙想会
日時 5/28(木)・5/29(金) 10:00～15:30
指導 染野治雄神父(5/28) 山内十束神父(5/29)
参加費 ¥3,500

◆一泊黙想会
日時 5/22(金)17:00～5/23(土)15:30
指導 染野治雄神父
参加費 ¥9,000

◆新約聖書の世界への旅
日時 第1(月)19:00～
指導 山内十束神父

◆祈りを深めるための聖書の基本
日時 第1・3(水)10:00～12:00
指導 山内十束神父
参加費 ¥1,000

◆カトリック教会のカテキズム
日時 5/20(水)10:00～12:00
指導 染野治雄神父
参加費 ¥1,000

◆柱の黙想
日時 第2(木)10:00～12:00
指導 山内十束神父
参加費 ¥1,000

◆教会の教えと歴史
日時 第4(木)10:00～12:00
指導 山内十束神父
参加費 ¥1,000

問 宝塚黙想の家
☎0797-84-3111

講座・研修会

管区部落差別人権活動センター主催◆学習会「世良田村事件 100年の教訓と今日的排外主義」
講師 谷元昭信さん
日時 5/16(土)13:30～16:30
場所 サクラ ファミリア
問 大阪高松教会管区部落差別人権活動センター
☎075-223-3340
✉bukatu@kyoto.catholic.jp

高橋聡神父◆カテキズム黙想会
日時 5/28(木)13:30～15:30
場所 サクラ ファミリア
主催 アネモネの会
問 高橋聡神父
☎090-6329-5709

大阪北地区春の養成コース ◆第2バチカン公会議と私たちのシノドス

講師 梅崎隆一神父
日時 5/30(土)10:00～12:30
場所 枚方教会
主催 大阪北地区宣教評議会 養成チーム
申込 大阪北地区の小教区は各所属教会養成チームまで。地区外の方は梅崎神父まで。(5/24(日)午前締切)
問 梅崎隆一神父
☎06-6951-5018 (今市教会)

講座◆小さくされた人々のための福音
日時 第3(金)10:00
場所 神戸学生青年センター
参加費 ¥1,000
主催 神戸国際支縁機構
問 岩村 ☎070-5045-7127

集い

大阪JOC◆働き方や生き方について現状から共に考える15～35歳までの若者の集い
日時 第2(土) 14:00～16:00
場所 大阪YCWセンター (またはZoom)
問 レネ神父・水元
☎072-232-8063
✉osakaycw@gmail.com
HPhttp://www.ycw.jp/

要約筆記グループ「エフファタ！」練習会◆教区ミサに要約筆記(文字表示)をつけるボランティア
日時 第2(日) 19:00～21:00
場所 オンライン・パソコン使用
問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

精神・発達症(障害)者自助グループ◆オリーブの集い

守秘義務と分かち合い
いつ来てもウェルカム
当日キャンセルOK
日時 第3(日)14:00～16:00
場所 姫里集会所
参加費 無料(12月のクリスマス会だけ実費)
申込 吉川まで
問 ☎078-583-2525
✉yassan.yoshikawa@nifty.com

点訳ネット「レジナ」◆勉強会

対象 パソコン点訳に関心のある方、視覚障がい者の情報共有に関心のある方
日時・場所
奇数月 第2(火)13:30～15:00 姫里集会所
偶数月 第2(水)13:30～15:30 北須磨教会
申込 笠松まで
問 ☎090-5661-4324
☎072-722-0271
✉kasamatsu-yukisan@iris.eonet.ne.jp

聴覚障がい者ボランティア会◆聖書の手話表現の学び・教区活動の手話通訳者派遣

対象 手話に興味をお持ちの方
※手話講習会ではありません
日時 第1・3・5(水) 10:00～14:00
場所 姫里集会所
問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

マザー・テレサ共労者の集い◆大阪梅田教会

日時 第1(土)14:00
5月はお休み
問 高塚 ☎06-6921-0693

◆加古川教会
日時 第3(火)13:00～14:30
問 森田 ☎079-426-5704

大阪のカトリック病院
ガラシア病院
信者の皆様、入院はガラシア病院へどうぞ！
【一般病院との違い】
*チャプレンが常駐して秘跡の授与ミサは、主日に病院と老健で交互にミサに与れない時は各部屋で「聖体拝領」さらに「病者の塗油」等は適宜に
*霊的ケアを専任の神父とシスターが担当
〒562-8567
箕面市粟生間谷西 6-14-1
☎072-729-2345
医療法人ガラシア会(チャプレン 松本信愛)

ひとりで悩まないで
～私たちに聴かせてください～
カトリック大阪高松教区
ハラスメント相談窓口
※委員会はハラスメント全般を視野に入れることになりました。そのため、名称変更します。
電話番号:06-6941-9718
相談窓口受付時間
月・火・金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後4時
あなたの悩みを親身になって受け止めます。秘密は必ず守られます。

行事等日程			
5月			
10日	世界広報の日(献金)	27日	水 10時半 顧問会・責任役員会(決算)
14日	〔常任司教委員会〕	31日	日 三位一体の主日
17日	主の昇天	6月	
20日	10時半 甲山墓参	4日	木 〔常任司教委員会〕
24日	聖霊降臨の主日	7日	日 キリストの聖体
25日	教会の母聖マリア	8日	月 教区司牧者研修会(～9日迄)

5月司教予定

「行事等日程」以外

- 5/3 園田教会 75周年記念ミサ(†S)
- 5/3～7 神学生研修(長崎)(†M)
- 5/6～8 沖繩平和巡礼(†S)
- 5/10 シグニスジャパン50周年記念ミサ・表彰(†S)
- 5/12 西日本司祭団ソフトボール大会 in 長崎(†M)(†S)
- 5/23 ペンテコステヴィジル(大阪聖アンデレ教会)(†S)

†M=前田万葉枢機卿
†S=酒井俊弘補佐司教

はばたき

バラの月、マリア様の保護の月
教会の伝説によると、エフェソにあった使徒ヨハネの家に年をとったマリアさまがもうすぐ神さまのもとに召されるので、使徒たちは集まってマリアさまを見守りながら祈っていました。マリアさまを看取ったあと、使徒たちは外に出て一緒に祈っていた信者に伝えました。使徒たちが家に戻るとマリアさまが寝ていた所に、マリアさまの体の代わりにバラを見つけ、天に上げられたことを悟りました。その時からバラはマリアさまの花になって、バラが咲く月である5月は聖母の月になりました。

(阪神地区) 司祭 ジョヴァンニ・デリア

リスナーの方 募集中! 小さきテレジアの会

「大阪高松教区報」を音訳し、データCDに録音して、大阪高松教区の視覚障害者の方々にお送りしています。データCDは、プレストーク・パソコン・MP3対応のCDラジカセで聞くことができます。

音訳というのは、一般に認識されている朗読とは、すこし違います。書かれている内容を正確に、あまり感情をこめすぎずに、ニュースを読むアナウンサーのイメージです。

問合せ 夙川教会小さきテレジアの会
☎0798-22-1649
Fax 0798-34-3585
担当: 音訳(ディジー)山口